

婦人科疾患の中医鍼灸臨床講座

中医学理論と現代医学理論とを合わせて講義し、1日で基礎知識から臨床治療までしっかりレクチャーしますので、中医学が初めての方も安心して学べます。

講座説明会の開催

4月23日→4月29日の午前中 11時から12時（前日までに要予約）

❖目的

- ① 臨床上よく見られる8つの婦人科疾患に対する正確かつ迅速に診断するテクニックを身につけ、その症状と発病する原因の因果関係を理解する。
- ② それぞれの疾患の、問診や望診すべき内容・舌診・脈診のポイントを習得する。
- ③ 発病原因を取り除き、体内の異常をもとの状態に戻すための配穴処方と刺鍼の角度、深さなどの知識を習得し、即効性のある治療を行えるようになる。

❖この講座でとりあげる婦人科疾患

- ①生理痛(3パターン) ②不妊症(4パターン) ③更年期障害(2パターン)
- ④閉経(4パターン) ⑤産後乳汁不足(3パターン) ⑥経行頭痛(3パターン)
- ⑦崩漏(4パターン) ⑧妊娠嘔吐(4パターン)

❖講 師：おうれいし王 靈 芝(中医師・鍼灸師) 中医伝統療法学院院長

❖日 時：平成26年6月～平成26年8月 全8回 10:00～17:00

❖会 場：中医伝統療法学院

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3-3-3 ビクトリアスビル 2F

❖**受講料**:11万円(税込・全8回分・資料代込) 銀行振込・一括払い

単発受講の場合は一回につき1万5千円となります。

❖**対象者**:有資格者(医師・鍼灸師)及び医学部・鍼灸学校在学の学生

	開催日	講座テーマ
第1回	平成26年6月8日(日曜日)	生理痛(3パターン)
第2回	平成26年6月15日(日曜日)	不妊症(4パターン)
第3回	平成26年6月29日(日曜日)	更年期障害(2パターン)
第4回	平成26年7月13日(日曜日)	産後乳汁不足(3パターン)
第5回	平成26年7月27日(日曜日)	閉経(4パターン)
第6回	平成26年8月10日(日曜日)	経行頭痛(3パターン)
第7回	平成26年8月24日(日曜日)	崩漏(4パターン)
第8回	平成26年8月31日(日曜日)	妊娠嘔吐(4パターン)

❖**講義時間**

午前: 座学 10:00 ~ 12:10 (120分)(途中休憩あり)

(お昼休憩 50分)

午後: 座学 13:00 ~ 14:00 (60分)

実技 14:00 ~ 17:00 (180分)

◇それぞれのテーマ(病証)において、発病原因と体内の異常の因果関係・配穴根拠・刺鍼角度・深さ・補瀉法を講義します。

◇各テーマ(病証)のあとに記入してあるパターン数は、講義でとりあげる病証の分類の数です。例えば生理痛の場合、中医学ではストレスによる生理痛、子宮の血行不良による生理痛、冷えによる生理痛、熱による生理痛、気血不足による生理痛、衝任虚寒による生理痛、肝腎両虚による生理痛、という7分類がありますが、講義ではこのうち特によくみられる、下線を引いた3つの分類を厳選してとりあげます。

❖申し込み方法

・FAX か TEL:06-6399-0530

(*電話の方は午後2時~7時 *FAXの方は下記の用紙で申込をお願いします)

・メール受付 oureisi.chui@gmail.com

氏名・ご連絡先・職業をご記入頂きメールにてお申込み下さい

❖申込期限 平成26年5月30日(金)まで

・定員15名(先着順)です。お早めにお申し込みください。

❖お支払い方法 銀行振り込み

振込先 三菱東京UFJ銀行 十三支店 店番068 普通預金 口座番号1471936

オウ レイシ(王靈芝)

・振込期限 平成26年6月6日(金)

・お振込みはお申し込み後1週間以内をお願いします。

・単発受講希望者の方は講座当日、会場の受付窓口にてお支払いください。

